



東久留米市立第六小学校

家庭学習の手引き

2022年度版

【保護者の皆様へ】

第六小学校では、子どもたちが成長し大人になったときに、自分らしく自信をもって社会で生きていくために、「自ら考え、自ら学ぶ力」を育てたいと考えています。そのためには、小学校期において、学校はもちろん、学校という場を離れても「すすんで学ぶ力」を身に付けることが大切です。

そこで、家庭での学習習慣をしっかりと身に付けることができるように、「六小家庭学習の手引き」を作成しました。子どもたちと一緒に手引きを読み、ご活用ください。

はじめに

家庭で取り組む学習には、大きく分けて次の二つの学習があります。

- ①宿題 … 指示があり、毎日取り組むべき課題。
基礎学力を身に付けることを目標とする。
- ②自主学習…学校での学習をより深めたり広げたりするため、自分で課題を見つけ、取り組む学習。
自ら学ぼうとする姿勢、追究する力、思考力、表現力などを養うことを目標とする。

1 なぜ自主学習に取り組むのか

学校では、基本的に毎日宿題を出しています。それは、学校で学習したことを復習したり、これから学習することについて予習したりすることによって、一層の学力向上が図れること、そして、学習習慣や集中力を身に付けられるようにするためです。けれども、学校で出される宿題だけでは、自ら考え、学ぶ力は十分に身に付きません。「教えてもらう立場」から「学ぼうとする積極的な姿勢」を身に付けることは、これからの成長に欠かせません。各ご家庭で、宿題の他にお子さんの興味や関心も考えて、「自主学習」に取り組ませましょう。



「次の挑戦」➡
「自ら考え、学ぶことを楽しむ」

「自分の考え」「疑問」…自分の課題
➡ 「解決のための学び」

「できた。」 ➡ 「どう思ったか。(考え)」

「わかった。」「できた。」「むずかしかった。」「もう一度やってみる。」

2 自主学習の方法

- ① 自主学習ノート…日付け、学習内容を書き、見開き1ページをめやすに取り組みます。

【学習例】

国 語	算 数	そ の 他
<ul style="list-style-type: none">・漢字練習・漢字ドリル・日記・音読・読書・テストのやり直し	<ul style="list-style-type: none">・計算練習・計算ドリル・教科書の復習・テストのやり直し・問題づくりと解答づくり	<ul style="list-style-type: none">・鍵盤ハーモニカ・動植物の観察・短縄の練習・マットの練習・読書
★授業で学習したことや、身の回りのことから、「疑問」「もっと調べてみたい。」と思うことを見つけて、自主学習ノートに取り組もう。		

② タブレットの活用

学校からタブレットを持ち帰って学習します。ドリル型の繰り返し学習、動画や画像から学ぶ、インターネットを使った調べ学習、友達との課題の共有など、タブレットを学習の道具として活用することで、自主学習の内容や表現の幅が広がります。

【学習例】

- ・学習アプリ「eライブラリ」を使った反復学習
- ・NHK for school等の動画の視聴
- ・写真を撮影する
 - 【例】・算数「図形」の学習で、家にある長方形を探して写真を撮る
 - ・ミニトマトやアサガオなどの植物、昆虫などの観察
- ・タイピング練習
- ・タイマー機能を使って集中して学習する

※タブレット持ち帰りの約束・注意事項

- ・タブレットは貸し出しです。登下校時や家の中で、丁寧に扱しましょう。
- ・学習する場所、タブレットを置く場所を決めましょう。
- ・タブレットの充電は、学校でします。アダプターは持ち帰りません。
- ・学習以外ではタブレットを使用しません。指示のないインターネットや、ゲーム、書き込み、インストール等はしません。
- ・インターネットにつながらない等、不都合がある場合には、保護者の方から学校にご連絡ください。

3 家庭での学習のしかた(毎日30分程度)

☆ 始める前に

- テレビを消します。
- スマホやゲームは近くに置けません。
- 机の上を片付けます。

① 最初に、学校から出された「宿題」に取り組みます。

- 学校では、基本的に毎日、音読・漢字・計算などの宿題を出します。
- 低学年は、保護者の方に丸付けやサインをお願いすることもあります。

② 「自主学习」の課題に取り組みます。

- 【学習例】を参考に、宿題の他に、自分なりの自主学习課題を決めます。

③ 勉強が終わったら、次の日の準備をします。

- 鉛筆を削ります。
- 翌日の持ち物を確認し、しっかり整えておきます。

4 家族の関わり方

- ①毎日続けられるよう、取り組む姿勢をほめる、アドバイスする。
- ②学習する時刻や時間を決める。(遊びに行く前に、夕飯前までに取り組むなど。)
- ③集中できる環境を作る(学習中はテレビを消す・ゲームなどを離れた場所に置くなど)
- ④学校の様子や身の回りの出来事について、日頃から家族でよく話し、お子さんの興味を広げたり、気付きを促したりする。

低学年のめあて

基本的な学習習慣を身に付ける

一緒に取り組み、やる気を引き出しましょう。

- お子さんと一緒に学習内容ややり方を決めて、家庭学習の習慣を付けさせましょう。
- 宿題のチェックやサインを目の前でしてください。間違いは、その場で直すようにしましょう。
- できたことを誉めることで、さらにやる気を引き出しましょう。

中学年(3・4年生)用

2 自主学習の方法

① 自主学習ノート…日付け、学習内容を書き、見開き1ページをめやすに取り組みます。

【学習例】

国語	算数	その他
<ul style="list-style-type: none">漢字練習日記読書、音読ローマ字辞典調べ新聞の記事まとめテストのやり直し	<ul style="list-style-type: none">計算練習計算ドリル百マス計算教科書の復習テストのやり直し問題づくりと解答づくり	<ul style="list-style-type: none">リコーダーの練習動植物、星座の観察地図で国や地域調べ図鑑調べインターネットを活用した調べ学習短縄やマットの練習

★授業で学習したことや、身の回りのことから、「疑問」「もっと調べてみたい。」と思うことを見つけて、自主学習ノートに取り組もう。

② タブレットの活用

学校からタブレットを持ち帰って学習します。ドリル型の繰り返し学習、動画や画像から学ぶ、インターネットを使った調べ学習、友達との課題の共有など、タブレットを学習の道具として活用することで、自主学習の内容や表現の幅が広がります。

【学習例】

- 学習アプリ「eライブラリ」を使った反復学習
- NHK for school 等の動画の視聴
- 写真や動画を活用する
 - 【例】・ホウセンカなどの植物、昆虫などを観察する
 - ・曲のお手本を聞きながら、リコーダーを練習する
- タイピング練習
- 身近な点字探し

※タブレット持ち帰りの約束・注意事項

- タブレットは貸し出しです。登下校時や家の中で、丁寧に扱きましょう。
- 学習する場所、タブレットを置く場所を決めましょう。
- タブレットの充電は、学校でします。アダプターは持ち帰りません。
- 学習以外ではタブレットを使用しません。指示のないインターネットや、ゲーム、書き込み、インストール等はしません。
- インターネットにつながらない等、不都合がある場合には、保護者の方から学校にご連絡ください。

3 家庭での学習のしかた(毎日40分程度)

☆ 始める前に

- テレビを消します。
- スマホやゲームは近くに置きません。
- 机の上を片付けます。

① 最初に、学校から出された「宿題」に取り組めます。

- 学校では、基本的に毎日、音読・漢字・計算などの宿題を出します。
- 中学年からは、自分で丸付けや直しをします。

② 「自主学習」の課題に取り組めます。

- 【学習例】を参考に、宿題の他に、自分なりの自主学習課題を決めます。

③ 勉強が終わったら、次の日の準備をします。

- 学習した場所の整理整頓をし、鉛筆を削ります。
- 翌日の持ち物を確認し、しっかり整えておきます。

4 家族の関わり方

- ①毎日続けられるよう、取り組む姿勢をほめる、アドバイスする。
- ②学習する時刻や時間を決める。(遊びに行く前に、夕飯前までに取り組むなど。)
- ③集中できる環境を作る(学習中はテレビを消す・ゲームなどを離れた場所に置くなど)
- ④学校の様子や身の回りの出来事について、日頃から家族でよく話し、お子さんの興味を広げたり、気付きを促したりする。

中学年のめあて

基礎を身に付け、すすんで学習する意欲を高める

認め、励まし、自信を付けましょう。

- 中学年は、自立に向けて挑戦し、経験を積む時期です。必要な時に声をかけ、取り組む姿を見守ってください。自分でやったことを認められることで、自信を付けていきます。
- 今まで学習した、読み、書き、計算の基本的な力が付いているか、気にかけてください。
- 宿題や自主学習ノートを、週1回ほど確認し、声をかけてください。

高学年(5・6年生)用

2 自主学習の方法

① 自主学習ノート…日付け、学習内容を書き、見やすくまとめます。

【学習例】

国 語	算 数	そ の 他
<ul style="list-style-type: none">漢字練習、漢字調べ学習日記音読、読書テストの復習百人一首慣用句、熟語新聞記事まとめ	<ul style="list-style-type: none">計算練習教科書の復習・予習5・6年生までの復習テストの復習問題づくりと解答づくり	<ul style="list-style-type: none">リコーダー練習動植物の観察地図で国や地域調べ歴史人物調べ家庭科の調理、整理整頓短縄やマットの練習ニュースに対する考え

★授業で学習したことや、身の回りのことから、「疑問」「もっと調べてみたい。」と思うことを見つけて、自主学習ノートに取り組もう。

② タブレットの活用

学校からタブレットを持ち帰って学習します。ドリル型の繰り返し学習、動画や画像から学ぶ、インターネットを使った調べ学習、友達との課題の共有など、タブレットを学習の道具として活用することで、自主学習の内容や表現の幅が広がります。

- 学習アプリ「eライブラリ」を使った反復学習
- NHK for school等の動画の視聴
- Teamsの課題
- プログラミング練習（スクラッチ等のアプリを使用）
- 調べ学習（歴史人物事典づくり など）
- 写真や動画、パワーポイント等を使ったまとめ
（家庭科の裁縫・料理、総合的な学習の課題についてのまとめ など）

※タブレット持ち帰りの約束・注意事項

- タブレットは貸し出しです。登下校時や家の中で、丁寧に扱きましょう。
- 学習する場所、タブレットを置く場所を決めましょう。
- タブレットの充電は、学校でします。アダプターは持ち帰りません。
- 学習以外ではタブレットを使用しません。指示のないインターネットや、ゲーム、書き込み、インストール等はしません。
- インターネットにつながらない等、不都合がある場合には、保護者の方から学校にご連絡ください。

3 家庭での学習のしかた(毎日60分程度)

☆ 始める前に

- ・テレビを消します。
- ・スマホやゲームは近くに置きません。
- ・机の上を片付けます。

① 最初に、学校から出された「宿題」に取り組めます。

- ・学校では、基本的に毎日、音読・漢字・計算などの宿題を出します。

② 「自主学習」の課題に取り組ましよう

- ・【学習例】を参考に、宿題の他に、自分なりの自主学習課題を決めます。

③ 勉強が終わったら、次の日の準備をします。

- ・鉛筆を削ります。
- ・翌日の持ち物を確認し、しっかり整えておきます。

4 家族の関わり方

- ①毎日続けられるよう、取り組む姿勢をほめる、アドバイスする。
- ②学習する時刻や時間を決める。(遊びに行く前に、夕飯前までに取り組むなど。)
- ③集中できる環境を作る(学習中はテレビを消す・ゲームなどを離れた場所に置くなど)
- ④学校の様子や身の回りの出来事について、日頃から家族でよく話し、お子さんの興味を広げたり、気付きを促したりする。

高学年のめあて

自らすすんで学ぶ習慣をしっかりと身に付ける

- ・高学年は、中学校進学に向けて、目標をもってすすんで学習する大切さへの自覚を高めるときです。
- ・必要な時に声をかけ、学習する姿を見守ってください。自分から学ぶ姿勢をほめ、認めることが、学習の習慣化や主体性を高めることにつながります。
- ・学校の学習や日常の生活のなかから、疑問や調べたいこと、もっと深く学びたいことなどを見出す助けとなるよう、ご家庭でも学校の話や社会の出来事、お子さんの関心ごとなどについて、話す機会をたくさんつくりましょう。